

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42361
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和3年11月24日

リコール届出番号	5059	リコール開始日	令和3年11月25日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料ホース）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料ホースとパイプの接続部において、接着工程の熱処理により燃料ホースの弾性が損なわれ、当該接続部の気密性が不十分なものがある。そのため、当該接続部に高い燃料圧力が加わると、燃料が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料ホース一式を対策品に交換する。		
不具合件数	66件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBL-VH02J	「XVS400 ドレッジスター」	VH02J-000102～VH02J-006082 平成21年10月26日～平成29年8月22日	2,865台	
		「XVS400C ドレッジスター クラシック」	VH02J-000022～VH02J-006012 平成21年10月13日～平成29年8月23日	3,187台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年10月13日～平成29年8月23日	(計6,052台)	

(備考) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

本届出は、令和2年2月18日付け「届出番号4670」にてリコールの届出を行ったものであるが、対策部品に不適切なものが含まれていることがわかったため、再度リコールを実施するものである。